

## 平成 30 年北海道胆振東部地震 DPAT 活動概要

### 1. 災害概要

- ・9月6日 3時8分頃発災（震源地は北海道胆振地方中東部）
- ・最大震度7、地震の規模(マグニチュード)は6.7

### 2. 北海道の対応

- ・秋田 DPAT、岩手 DPAT 及び北海道 DPAT 調整本部が、「厚真町役場 総合ケアセンター ゆくり」で北海道 DPAT（道立緑ヶ丘病院）への引継を実施
- ・秋田 DPAT、岩手 DPAT、北海道 DPAT の計 3 隊で、午前は厚真町の避難所にて活動、午後は安平町の避難所にて活動
- ・秋田 DPAT、岩手 DPAT の計 2 隊は、本日で活動終了
- ・北海道 DPAT は 16 日まで活動予定
- ・明日 12 日は DPAT 調整本部の職員が、現地を視察予定。北海道 DPAT は、東胆振東部 3 町医療救護保健調整本部の会議終了に活動場所を決定する予定

### 3. DPAT 事務局の対応

- ・情報収集や派遣調整等を計 6 名（医師 1 名、業務調整員 5 名\*うち 1 名は事務局外からの支援）で実施
- ・12 日は事務局 6 名体制で活動予定

### 4. 精神科病院の被害状況

- ・北海道内の精神科病院数：120 病院
- ・ライフラインの復旧や物資の供給に伴い、8 日 17:30 時点で EMIS 上全精神科病院の要支援は解除